

知ってる？
こんな言葉！

クラステーマ クリスマスを祝う

イエス様 マリア様 ベツレヘム(イスラエル) ペーजेント(生誕劇) 役の名前 / 1～10 単位・数え方 はずつ

12月のテーマ活動「クリスマス・数える」では、毎朝発見コーナーに置かれているオーナメントのプレゼントをサークルタイムで1日目から10日目まで開けて飾り、クリスマスを楽しみに待ちました。1日ごとに数が増えていくプレゼントに「今日は3つやったから明日は4つや！」と予想したり期待をしてクリスマスの日を楽しみに過ごしました。

プレゼントの中は…？

ツリーの下にオーナメントのプレゼントがありました。1日目りんごが1つ、2日目モールが2本と続くと「明日は3日だから3つ入ってるはず！」と日にちと個数が一緒だということに気付いていました。また、りんごは「永遠の命」、ベルは「イエス様の誕生を知らせた音」キャンディーケーンは「羊飼いが羊を導くように、迷っている人を導く杖」、一番上の星は「ベツレヘムの星」など、オーナメントにはそれぞれ意味があることを知りました。



今日はなんだろう？



にぎやかなツリーができました！



ままごとでは「3人やお皿とスプーン3つずついるな！」と用意したり、ラキューでは「この色のパーツ20個いる！」と10以上の数を数えたりしていました。カードゲームでも、数人の友達と「7枚ずつ配るね」「あと1枚で勝てる」と、あそびながら数に触れて、自然に数えたり数字を書いたりして「数える」ことに興味を持っていました。



ラキューで
サンタさん作ったよ！



ページェント(生誕劇)

クリスマスはどんなことがあったのか、ページェントを通して知っていききました。取り組みを重ねるなかで自信をつけ、本番では緊張しながらも堂々と演技していました！



クリスマスカードと飾りを作ろう！

家の人に発表会の招待状を作りました。「はっぴょうかいみにきてね」と書き、「飾りは5つまで」とルールも決めて、数えたり調節したりすることで「全部使った」「余った」と言葉にすることもできました。「いつ持って帰れるの！？」と早く渡したい様子の子もたちでした。

